

令和元年度（2019年度）行政評価シート【個表】

令和 元 年 7 月 5 日

評価対象事業		評価者	職員課担当課長 保住 俊博	
総務-09	実施事業	給与等管理事務	☒ 自治事務	主管課
			☐ 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

対象	市職員
意図	市職員に給与等を支給するため。
効果	職員給与等の適切な執行が行われる。

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

鎌倉市職員の給与に関する条例等に基づき給与を支給した。 鎌倉市旅費支給条例等に基づき旅費を支給した。 鎌倉市職員の任用に関する条例等に基づき臨時的任用職員に賃金を支給した。 鎌倉市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例等に基づき非常勤職員に報酬等を支給した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	29年度(2017年度)決算	30年度(2018年度)決算	データ区分	01年度(2019年度)当初予算	備 考
人口等のデータ	人 口	176,466人	人 口	176,436人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世 帯 数	81,150世帯	世 帯 数	82,444世帯	
	事業の対象者数	2,542人	事業の対象者数	2,308人	
運営資源状況	決算値(千円)	516	当初予算(千円)	572	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	175	その他		
	一般財源	341	一般財源	572	
	人員配置数	3.5	人員配置数	4.0	
事業経費運営	人件費(千円)	28,198	人件費(千円)	31,361	
	総事業費(千円)	28,714	総事業費(千円)	31,933	
	市民1人当りの経費(円)	163	市民1人当りの経費(円)	181	
	対象者1人当りの経費(円)	11,296	対象者1人当りの経費(円)	13,836	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない
	△. 協働未実施	協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他	見直しの内容	事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	本事業は給与を適正に管理・執行するうえで必要不可欠であり、今後も同程度の規模で事業が継続されるものである。	
総評(評価に対する考え方、根拠等)	平成30年度(2018年度)においても、法令等に基づき市職員個々の勤務状況等に応じた給与を適正に管理・執行を行うことができ、事業としての妥当性・有効性を示す十分な成果が出ていると判断する。 今後も給与の適正な管理・執行を行っていく。			

平成30年度(2018年度)事業実施にあつての課題 (前年度未解決の事項を含む)	令和2年度(2020年)からの会計年度任用職員の導入に伴い、非常勤職員の給与面での制度設計を行う。	
課題解決のために行った平成30年度(2018年度)の取組	解決 一部解決 未解決	解決 一部解決 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	会計年度任用職員の給与について、新制度に基づく適正な管理・執行を行う。	

◎ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	ラスパイレス指数								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	99.9	101.6	99.8	101.7	98.9	101.1	101.7	99.4	97.0

比較事項	職員の平均給料月額及び平均年齢(上段:平均給料月額/下段:平均年齢)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	312,296円	315,977円	299,073円	316,306円	322,972円	320,976円	328,454円	317,781円	318,807円
	41.6歳	40.8歳	39.2歳	39.8歳	41.7歳	43.0歳	42.6歳	42.7歳	42.6歳

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	現在、本市は県内自治体と同程度の給与水準であり、今後も適正な給与管理を行っていく。
----------------------	---

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	ラスパイレス指数					単位		指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)			
適正な水準で給与を管理・執行するため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	実績値	96.7	100.7	100.4	100.0	99.9				
	達成率	100.0%	99.3%	99.6%	100.0%	100.0%				

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	引き続き、適正な給与の管理・執行を行っていく。
-----------------------	-------------------------